

# ZAIDAN NEWS LETTER

JAN/2013  
VOL.17

# HITACHI

Inspire the Next

- ◆公益財団法人 小平記念日立教育振興財団
- ◆公益財団法人 日立環境財団
- ◆公益財団法人 倉田記念日立科学技術財団
- ◆公益財団法人 日立国際奨学財団
- ◆公益財団法人 日立みらい財団
- ◆日立ファウンデーション(米国)

## 公益財団法人 小平記念日立教育振興財団

当財団の家庭教育振興事業は、子どもたちの健全育成を推進するため35年前に「家庭教育研究委員会」を発足させ、昨年で開催200回目を迎えました。発足時から委員として活躍いただいている飯長委員長よりご挨拶申し上げます。

家庭教育研究委員会委員長 飯長喜一郎(日本女子大学 人間社会学部 教授)

年頭にあたり、新春をお祝いし、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年の2012年11月、家庭教育研究委員会は200回目を迎えました。当財団は地域文化振興事業と家庭教育振興事業を推進しています。家庭教育振興事業の一環として家庭教育研究委員会が設けられており、家庭教育研究委員会は、1978年(昭和53年)日立家庭教育研究所(横浜市戸塚区、以下研究所)の発足と同時に設立されました。そして、家庭教育研究・振興の実践の場である日立家庭教育センター(日立市、以下センター)や、研究所における活動のバックボーンとして、積極的な家庭教育の研究と啓発活動を

推進してきています。委員会は、幼児教育・教育学・心理学・社会学・精神保健学・社会福祉学等の専門家によって構成されています。

具体的な職務としては、センターおよび研究所における幼児教育教室のプログラムと研究の支援とスーパービジョン、家庭教育シンポジウムの企画実行、家庭教育研究紀要の編集(投稿論文の査読を含む)、家庭教育研究奨励金の審査等です。いずれについても相応の議論を要しますので、定例委員会の他にも緊密に連絡を取りながら進めています。

これからも、委員の新陳代謝を図りながら、時代の要請にマッチした活動を進めて行きたいと思っています。

## (財) 小平記念日立教育振興財団の事業

### ● 地域文化振興事業

- ◆小平奨励賞
- ◆小平記念作文
- ◆小平記念教育資金

### ● 家庭教育振興事業

家庭教育研究委員会

家庭教育研究所  
(横浜市戸塚区)

家庭教育センター  
(茨城県日立市)

- ◆「親子教室」の開催
- ◆家庭教育研究委員による調査・研究
- ◆家庭教育シンポジウム
- ◆家庭教育セミナー
- ◆家庭教育研究奨励金
- ◆出版物の刊行「家庭教育研究所 紀要」



家庭教育研究委員会の先生方

## 第23回 駒井メモリアル 家庭教育シンポジウム

乳幼児期の<自己>の育ちの今

—もの・ひとへ自ら働きかける<わたし>と大人の関わり—

日 時：2013年3月9日(土) 13:15~16:30(開場12:30)

場 所：日本女子大学 目白キャンパス新泉山館  
国際交流センター 大会議室

参 加 費：無料

定 員：100名(参加申込受付順)

基調講演：0歳児期の生活環境の変化による乳児の経験の変化  
高山静子氏(浜松学院大学准教授)

\*詳細は財団HPをご覧ください。